



国際機関 太平洋諸島センター

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-22-14 紫紺館 1階
TEL : 03-5259-8419 FAX : 03-5259-8429
E-mail : info@pic.or.jp URL : <http://www.pic.or.jp>

平成 27 年 4 月 10 日

関係者各位

パシフィック・フェスタ 2015 ならびに第 17 回 Pacific Islanders Club 懇談会のご案内

国際機関 太平洋諸島センター
所長 小川和美

拝啓

陽春の候、皆様におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、皆様も御存じのことと存じますが、本年 5 月 22 日・23 日の二日間、日本と太平洋島嶼国との重要な行事であります「太平洋・島サミット」が開催されることとなりました。7 回目を迎える今回は、安倍総理並びにパラオ共和国のレメンゲサウ大統領を共同議長に迎え、太平洋島嶼国 14 カ国の首脳ご出席の下で、福島県いわき市で開催されます。

この機会に、太平洋島嶼国について広く人々に知ってもらうことを目的とし、5 月 21 日から 24 日までの 4 日間、港区赤坂のオーク森ビル 2 階のカラヤン広場にて、当センター主催で「パシフィック・フェスタ 2015」を開催致します。前回 2012 年には、4 日間合計で 3 万人以上の方に御来場いただきました。本年も、島嶼各国の民族舞踊や各国から集められた料理や商品の販売を実施致す予定です。

また、パシフィック・フェスタ 2015 の開催初日にあたりまして 21 日（木）午後には、第 17 回 Pacific Islanders Club 懇談会を下記の通り開催する運びとなりました。今回の懇談会はいつもの紫紺館を離れまして、カラヤン広場特設ステージにて開催致します。開催時間等の詳細は、下記の通り、通常と異なりますのでご注意いただきたく存じます。

今回も、講演は前回同様二部構成の予定です。

【第一部 太平洋諸島をめぐる最新動向ー太平洋・島サミットの歩みー】

前回12月に開催しました懇談会以降、この6カ月間に太平洋島嶼国をめぐる政治情勢でも大きな動きがみられております。太平洋島嶼国を含むオセアニア地域の地域主義（地域統合）をめぐる動きも活発化する中で、昨年12月にはトンガにおいて民主化のリーダーだったポヒバ政権が誕生し、さらにはミクロネシア連邦、ツバルでの総選挙も行われました。こうした中で開催される第7回目の太平洋・島サミットでどのような議論が行われるのか、国内外で大変注目されております。今回のPIC懇談会では、「太平洋・島サミット」がはじめて開催されて以来、様々な形で関わってこられた小林泉太平洋協会理事長より、これまでの6回の島サミットが歩んできた道のりを振り返りつつ、今後の日本と太平洋島嶼国のあり方についてお話を伺います。

【第二部 南太平洋で暮らす、南太平洋から学ぶこと】

今回の太平洋・島サミットにおいても、中心的なテーマとして討議される問題に気候変動対策があります。近年、地球規模での異常気象が各地で報告されており、とりわけ国土が脆弱な太平洋島嶼国はその影響を受けやすい地域として、世界中から注目されております。中でも2000年代以降、ツバルは気候変動を受けやすい国としてメディアでとりあげられており、皆さんも御存じのことと存じます。しかしながら、多くの島々からなるこの国の本当の魅力を、日本において実際に語られている人は皆無であると言っても過言ではありません。同様に、多くの太平洋の島国の普通の人々の生活については、我々はなかなか知ることができないものです。

今回の懇談会には、ツバルの離島での生活も経験なさり、その生活に関する著書も発表されているエッセイストのもんでん奈津代さんをお迎えいたしました。もんでんさんは、大学で文化人類学・言語学を学ばれ、英語通訳やコンサルティング業務を経ながら、これまでサモアやツバル、ソロモン諸島のマライタ島などでホームステイをしながら、現地の人々と同じ目線で生活をして、その文化や社会を記録されて来られました。その様子は、御著書の『子連れ 南の島暮らし』（人文書院）や『ツバル語会話入門』（キョート出版）、または彼女のホームページを御覧にいただけるとすぐにご理解いただけます（<http://monden.daa.jp/tuvalu.html>）。今回の講演会では、ご自身の目で見て、感じたツバル離島での生活やツバルへの思いについてお話を伺いたいと存じます。

なお、今回の講演会は特別バージョンで、講演後の恒例の懇親会は開催致しません。今回懇談会に参加を申し込まれた方には、当日会場にてトンガ王国ババウ島産のヘイララ・バニラを使用して作られた「特製ソフトクリーム」の引換券をお渡し致します（会場の関係で、限定80個とさせていただきます）。皆様方におかれましては、お忙しいとは存じますが、何卒ご参集いただけますよう、ご案内申し上げます。

敬具

記

【パシフィック・フェスタ 2015】

日 時：平成 27 年 5 月 21 日（木）～24 日（日） 12：00 - 18：00

※ただし、23 日（土）・24 日（日）は 10：00～20：00

場 所：アーク森ビル 2 階カラヤン広場特設会場（東京都港区赤坂）

※詳細については別紙を参照下さい。また会場での催しについては当センターホームページで随時発表して参ります。

※21 日（木）は、11：30 より「フェスタ開会セレモニー」を行います。セレモニーに引き続き、太平洋島嶼各国の人々による民族舞踊が披露されます。また、同時間帯には太平洋・島サミットに出席される各国首脳の皆様の巡覧も予定されております。

【第 17 回 Pacific Islanders Club 懇談会】

日 時：平成 27 年 5 月 21 日（木） 14：30 - 16：00

講 師：

（第一部）小林 泉 太平洋協会理事長（大阪学院大学教授）

（第二部）もんでん奈津代（南太平洋生活研究者・ツバル語通訳）

場 所：アーク森ビル 2 階カラヤン広場特設会場（東京都港区赤坂）

費 用：無料（ただし、事前登録の必要あり）

○会場の関係もあり（定員 80 名）、事前登録制でお願いしております。定員になり次第終了させていただきます。（早めの登録をお願い致します。）

※登録が完了いたしました方には、後日「PIC 懇談会参加証」を送付いたします。当日は会場にありますインフォメーションセンター（受付）にて、「参加証」と引き換えにソフトクリーム引換券などの入った手提げ袋をお渡しいたします。

※当日は懇談会に参加する以外の方々もたくさん訪れる関係で、懇談会の開始直前になりますと会場に御設置いたしました席が満席となることも予想されます。お早めにお越し頂き、各国の民族舞踊や観光セミナーも併せて御覧頂くことをお勧め致します。

『パシフィック・フェスタ 2015』

国際機関 太平洋諸島センター

1. 開催経緯 :2015年5月22日・23日に福島県いわき市で開催される「第7回日本・太平洋諸島フォーラム首脳会議(島サミット)」の併催事業として、太平洋島嶼国に関する広報事業としてPIC主催で実施。
2. 目的 :太平洋・島サミットの期間を通じて、太平洋島嶼国からの産品や民族舞踊などの文化に触れてもらい、日本と同地域とのビジネスや人的交流を促進することを図る。
3. 会期・会場 :5月21日(木)~24日(日) アーク森ビル2階・カラヤン広場
(21日(木)11:30~18:00、22日(金)12:00~18:00、23日(土)・24日(日)10:00~20:00)
4. 後援・特別協力 外務省・国際協力推進協会(APIC)・JETRO・在京PIF大使館・各国政府観光局・福島県いわき市・東京都港区・JICA・太平洋協会(JAPIA)・読売新聞・東急バス(その他関係企業やマスメディア、航空会社、NGO団体が協力・協賛)
5. 事業内容
 - ① 太平洋島嶼国、いわき市および港区の産品即売会及び試食・試飲コーナー
【主な販売予定品目】:コーヒー、ミネラルウォーター、石鹸、ココナツオイル、バニラ(ソフトクリーム)、パンの実で作った菓子、塩を使った製品各種、手工芸品、酒・磯焼き等
 - ② エンターテイメントコーナー※会場に特設ステージを設置。
 - ・太平洋島嶼国からの民族舞踊パフォーマンス(パラオ・クック諸島・フィジー・サモア等)。
 - ・スパリゾートハワイアンズの常磐舞踊音楽院(フラガール)によるダンスショー
 - ・ハワイアン・タヒチダンス協会及びによる舞踊公演会(太平洋芸術文化祭)。
 - ③ 各国政府観光局及びNGOグループによるプレゼンテーション
 - ・各国政府観光局による観光促進キャンペーン(観光プロモーションセミナー)
 - ・JICAによる太平洋島嶼国に対して実施している日本の支援に関するパネル展示
 - ・日本企業等による地球温暖化問題対策に関する技術の紹介(電気自動車)
 - ・太平洋島嶼地域に関するトークショー(パシフィック・アイランダーズ・クラブ懇談会)

